

にじいろ

春号

～病院理念～

済世会職員は、初めて精神科を訪れた患者様の視点を決して忘れることなく人権を尊重し「受診してよかった」と思われる医療を目指します。

もくじ

特集 ～地域医療連携室の紹介～

河野病院

河野名島病院

河野粕屋病院

済世会インフォメーション

ご自由にお取りください

撮影： デイケアセンター「にじいろ」

理事長よりご挨拶

暦の上では冬も終わり、春がやってきました。残念ながら、我々医療機関を取り巻く現状は“冬”のままです。財政再建、医療制度改革の名のもと、診療報酬改定や障害者自立支援法の施行など、我が国の精神保健福祉政策には首を傾げてしまう場面も少なくありません。今は辛く冷たい雨が降っても、いつかは晴れる。晴れた空に弧を描く“にじ”を見たい。精神疾患により健康な笑いを忘れてしまった方々に笑顔を取り戻していただきたい。医療法人済世会にはじいろプロジェクトにより、平成18年度も皆様のもとに明るい春がやって来ようなお手伝いができればと考えています。

今号で御紹介致します地域医療連絡室は昨年当法人の各院に発足させた新しいセクションです。今年度はさらに2名増員し、精神保健福祉士14名体制といたしました。致します。地域の関係諸機関との連携や社会復帰のお手伝いがより一層、可能になるかと考えています。「受診して良かった」と言っていただけのような医療機関を目指し、職員一同さらに精進して参りますので、引き続き、御指導御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



医療法人 済世会
理事長 河野 正美